

クリーブランド監禁事件 少女たちの悲鳴 (2015)

CLEVELAND ABDUCTION

メディア TVM

ジャンル サスペンス 犯罪 ドラマ

製作国 アメリカ

時間 87分

【解説】

アメリカで起きた実在の事件を基に製作されたサスペンススリラー。2013年5月にオハイオ州で発覚した“クリーブランド監禁事件”の衝撃の真実に迫る。出演は「ブレイキング・バッド」「エイリアン4」のレイモンド・クルツ、「デビル・ハザード」のタリン・マニング、「ターミネーター2」のジョー・モートンら。

若いシングルマザーのミシェルは、息子のジョーイに怪我をさせてしまい行政の保護下に置かれてしまった。ある日、ミシェルはジョーイに関する大事な審査に遅刻しそうになるが、店で偶然出会った男カストロに誘われる。車で送るといふ彼の申し出を受け、一緒に車に乗り込んだものの連れて行かれたのは彼の自宅だった。ロープで縛られ監禁されてしまったミシェルだが、後になってアマダ、ジーナも拉致され連れてこられることに。それは、10年以上に渡る地獄の監禁の始まりだった。

【クレジット】

監督	アレックス・カリムニオス	Alex Kalymnios
製作	デヴィッド・A・ローズモント	David A. Rosemont
製作総指揮	ジュディス・ヴァーノ	Judith Verno
	フランク・フォン・ザーネック	Frank Von Zerneck
脚本	スティーヴン・トルキン	Stephen Tolkin
撮影	リチャード・ウォン	Richard Wong
音楽	トニー・モラレス	Tony Morales
出演	タリン・マニング	Taryn Manning
	レイモンド・クルツ	Raymond Cruz
	パム・グリア	Pam Grier
	ジョー・モートン	Joe Morton
	サマンサ・ドゥローク	Samantha Droke
	ケイティ・サリフ	Katie Sarife